令和8年度　第1回　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期
1	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	医科大学物価高騰対策支援臨時交付金（光熱費特殊事情）	①電気・ガス料金の高騰の影響を受けている札幌医科大学に対する支援 ②電気料金・ガス料金 ③R8執行見込額（1,076,828千円）−R3実績額（776,672千円） ④札幌医科大学	R8.4	R9.3
2	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	道立施設維持運営費（臨時）	①物価高騰における光熱費高騰の影響を受けている道立施設の維持運営に係る経費 ②重油、灯油及び電気に係る経費 ③重油1,025,560千円、灯油46,213千円、電気495,543千円の合計1,567,316千円 ④道立施設258施設（道立学校252校＋美術館5施設＋図書館）	R8.4	R9.3
3	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	道立施設指定管理負担金（臨時光熱費等支援）	①物価高騰の影響を受けている道立施設の指定管理者に対する事業継続のための支援 ②電気、重油、灯油、軽油、ガソリン、ガス及び熱料金に係る経費 ③電気55,582千円、重油58,435千円、灯油12,687千円、軽油1,482千円、ガソリン2,069千円、ガス　　1,454千円、熱4,797千円の合計136,506千円 ④指定管理者	R8.4	R9.3
4	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	北海道病院事業会計繰出金（臨時）	①物価高騰の影響を受けている光熱費、給食材料費を確保し、診療体制を維持する。 ②光熱費（電気、ガス、重油、灯油）、給食材料費の物価高騰影響分 ③光熱費：R3実績とR8実績との差額により算出（73,525千円） 　給食材料費：R3実績とR8実績との差額により算出（18,824千円）※職員分は含まれていない ④各道立病院	R8.4	R9.3
5	⑥中小企業・小規模事業者の賃上げ環境整備	地方公共団体発注の公共調達における価格転嫁の促進（公共調達）	①物価高騰において賃上げ環境を整備するため、当自治体の公共調達において労務費を含めた価格転嫁を促進する。 ②実質的な賃上げにつながる価格転嫁分（当該価格転嫁分が実質的な賃上げにつながるものとして確認できるような書類の提出を求める） ③価格転嫁分に相当する金額 1,987,000千円 　役務（その他）44件 ④物価高騰の影響を受ける中小企業、指定管理者、道立病院、札幌医科大学、北海道立総合研究機構等	R8.4	R9.3